

課題番号	研究課題名	研究代表者	評価結果
15106012	ナノケージ材料からの気相 O^- イオンの生成と応用	西岡 将輝（産業技術総合研究所・コンパクト化学プロセス研究センター・研究員）	B
<p>ナノケージ材料に比較的低い温度域で大気圧下、電圧印加することで、O^-ラジカルアニオンが効率よく生成することを発見し、材料外に取り出して、主として殺菌という高度酸化法に応用できることを示した成果は評価できる。ラジカル反応工学の基礎に大きな影響を与えた。しかし、本質的なメカニズム、特に反応機構は未解明であり、一層の効率化に関する示唆は得られなかった。</p> <p>なお、応用展開については「VOC 分解、殺菌、空気清浄に関しては、研究協力者により製品化が進められている」との記述があり、研究の成果が上がっているとも考えられるが、どのような成果が製品化に結びついたかについては明確でない。発生機構が未解明であるため、他の活性化学種発生技術との競合で差別化が図れなければ、たとえ製品開発しても産業化は困難になる恐れがある。</p>			